

事務事業マネジメントシート(令和 2年度実績と令和 3年度計画)

令和 3年12月 9日更新

事務事業名	新環境工場等建設地周辺地域生活環境改善事業					<input type="checkbox"/> マニフェスト関連	<input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連	<input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連
総合計画体系	政策	4	生活環境の健康			所属部	市民生活部	課長名 岡田 光弘
	施策	18	住環境の充実			所属課	環境衛生課	担当者名 上村 祐一郎
	施策の柱	58	公園など身近な住環境の整備とみどりの保全			所属班	環境衛生班	(内線) 1142
予算科目	会計一般	款 4	項 2	目 1	事業連番 11759	根拠法令		
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 2年度で終了 <input type="checkbox"/> 2年度から開始					事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 30 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度)	

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	菊池環境保全組合が令和3年4月供用開始した新環境工場等建設事業に伴い、新環境工場等建設地周辺地域(関係地区6地区:二子、日向、上町、横町、下町、上庄)における生活環境の改善のため建設地周辺の道路整備等を行う。また、関係地区(6区)に対し、公民館等の整備費用として補助金を交付する。
【業務の流れ】	菊池環境保全組合負担金の基金積み立て、関係地区との協議、生活環境改善工事等の実施、工事等費用の支払いを行う。また、関係地区に対し補助金を交付する。
【主な予算費目】	時間外勤務手当、工事請負費、負担金補助及び交付金
【意見や要望】	関係地区からは、新環境工場等の工事期間、供用開始以後の車両通行、農作物風評被害等対策、市道舗装、地元雇用等の要望が出ている。

1 現状把握の部 (DO, PLAN)

(1)事務事業の目的と指標		新規・拡充区分:
①手段(主な活動) 2年度実績(2年度に行った主な活動)(DO)	①手段(主な活動) 2年度実績(2年度に行った主な活動)(DO)	3年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)
新環境工場等建設地周辺地域生活環境整備を行い、当該周辺地域における生活環境の保全のため、乙丸線交差点拡張工事(セプラゾーン設置)、農道上町原1号線補修工事、二子上1号線工事、十三部・向五本松線工事、上庄大工山線工事を施工した。また、関係地区(5区)への補助金の交付を行った。	新環境工場等建設地周辺地域生活環境整備を行い、当該周辺地域における生活環境の保全のため、乙丸線交差点拡張工事(セプラゾーン設置)、農道上町原1号線補修工事、二子上1号線工事、十三部・向五本松線工事、上庄大工山線工事を施工した。また、関係地区(5区)への補助金の交付を行った。	二子原調整池雑草樹木伐採処分業務委託及び二子原調整池補修工事を実施。また、関係地区(1区)に補助金を交付する。
①活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) %	予算の主な増減の理由
→ア:整備要望箇所の整備実施率	%	前年度は建設地周辺地域の道路整備のための「工事請負費」が5本、関係5区へ交付する「負担金補助及び交付金」があったが、令和3年度は二子原調整池補修工事に係る「委託料」及び「工事請負費」が各1本、関係地区を交付する「負担金補助及び交付金」が1地区になったことによる減
②対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等		②対象指標(対象の大きさを表す指標)
→ア:整備要望箇所の整備実施率		→ア:整備要望箇所
③意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)		③成果指標(意図の達成度を表す指標)
→ア:整備要望箇所の整備実施率		→ア:整備要望箇所の整備実施率
*③成果指標設定の理由と3年度目標値設定の根拠		総トータルコスト
要望があっている分ので未整備箇所の完了を目標に事業を進めていく。		全体計画
		~年度
		0

(2)各指標・総事業費の推移		単位	30年度実績(決算)	31年度実績(決算)	2年度目標(当初予算)	2年度実績(決算)	3年度目標(当初予算)	4年度予定	5年度見込	6年度見込	
①活動指標	ア	%	0	100	100	100	100	0	0	0	
	イ										
②対象指標	ア	箇所	0	4	5	5	3	0	0	0	
	イ										
③成果指標	ア	%	0	100	100	100	100	0	0	0	
	イ										
投資入費量	財源内訳	国庫支出金	千円								
		都道府県支出金	千円								
		地方債	千円								
		その他	千円		52,964	53,000	53,000				
		繰入金	千円		54,000	49,008	43,176	32,687			
	一般財源	千円			44	34					
	(A)事業費計	(A)事業費計	千円	0	106,964	102,052	96,210	32,687	0	0	0
		(A)のうち指定経費	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
		(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
		正規職員従事人数	人	0	5	2	4	2	0	0	0
延べ業務時間		時間	0	550	400	880	400	0	0	0	
(B)人件費計	千円	0	2,179	1,593	3,469	1,593	0	0	0		
トータルコスト(A)+(B)	千円	0	109,143	103,645	99,679	34,280	0	0	0		

事務事業名	新環境工場等建設地周辺地域生活環境改善事業	所属部	市民生活部	所属課	環境衛生課
-------	-----------------------	-----	-------	-----	-------

2 評価の部 (CHECK)

*原則は2年度の事後評価、ただし複数年度事業は2年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	① 2年度目標達成度評価	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した <input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【原因】
	② 3年度目標達成見込み	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい⇒【理由と対策】 予算額と調整を行い、計画的に事業を進める。
有効性評価	③ 成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 成果は事業が完成しないと発揮できない。
	④ 類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 当該事業は新環境工場建設に伴うものであり、類似事業はない。
効率性評価	⑤ 事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 新環境工場建設に伴う地域周辺整備であり、これまで市、関係6区、菊池環境保全組合で協議した結果であり、削減の余地はない。
	⑥ 人件費 (延べ業務時間) の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 事業に必要最低限の人件費であり削減の余地はない。
公平性評価	⑦ 受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 新環境工場建設に伴う周辺地域の道路整備事業であるが、地域はもとより不特定多数の市民が通行利用する市道の整備であり公平・公正である。
役割分担評価	⑧ 行政の役割分担の適正化	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 新環境工場建設に伴う関係6区からの要望であり決定事項でもある。市が責任を持って事業を進めていかなければならないため適正である。

3 評価結果の総括 (CHECK)

新環境工場建設に伴う関係6区と協議内容であり、決定事項であるため、周辺地域をはじめ近隣通行者の利便性や交通の円滑化が図られることから必要な事業であり継続は妥当である。

4 今後の方向性 (事務事業担当課案) (ACTION)

<p>(1) 今後の事業の方向性 (改革改善案)・・・複数選択可</p> <p><input type="checkbox"/>廃止 <input type="checkbox"/>休止 <input type="checkbox"/>目的再設定 <input type="checkbox"/>事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (有効性改善)</p> <p><input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (公平性改善)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>現状維持 (従来通りで特に改革改善をしない)</p>	<p>(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持	○			低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持	○																				
	低下																					
<p>(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題 (壁) とその解決策</p>																						